

2025年 3月 4日

報道機関 各位

【3月8日（土）開催 長崎大学市民公開講座】
アルツハイマー型認知症の新しい扉を開く
～研究の最前線と地域のカ～

長崎大学では、「嫌われる勇氣」など多数の著書で広く知られる岸見 一郎先生をお招きし、アルツハイマー型認知症に関する最新の知見を紹介する市民公開講座を、3月8日（土）長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパスにて開催します。

（※岸見先生の講演は対面ではなく、オンラインで実施）

超高齢社会の日本では、認知症の患者数が2025年には約700万人に達すると予測されており、認知症は決して他人事ではなく、誰にとっても身近な問題です。

本市民公開講座では、認知症の研究や治療法、予防策についての最新の知見を提供するとともに、認知症の方やご家族が安心して暮らせる社会づくりについて専門家を交えて話し合える場を提供します。

認知症について正しく理解し、地域社会で支え合うための知見を広くお届けしたく、本講座開催当日の取材をするとともに、貴社媒体等で広くご参加のご周知をお願いいたします。なお、取材へお越しいただける場合は、3月7日（金）までに下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【開催概要】

日時：3月8日（土） 13：30～16：00

場所：長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパス（NUTIC）
（長崎県 長崎市幸町7-1 STADIUM CITY NORTH 4F）

対象：どなたでもご参加いただけます（要事前申込）

参加費：無料

申込方法：二次元バーコード又は以下のURLから登録ください

https://docs.google.com/forms/d/1deDKByq78zCB_8oMWpISctII24F4HywhIWYRug0z_Zw/edit

※詳細は別紙チラシのとおりです。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 ディベロップメントオフィス

TEL：095-819-2891 E-mail：nukikin@ml.nagasaki-u.ac.jp

家族と地域を支える。認知症の理解と実践

長崎大学市民公開講座

「アルツハイマー型 認知症の新しい扉を開く ～研究の最前線と地域の力～」

参加無料

3月8日(土)

13:30-16:00

テーマ

Part1：「よりよく生きるために
～非薬物療法による支援の可能性～」

Part2：「認知症を見守る社会へ」

<Part 1>

13:30-13:40 アルツハイマー病を知ろう

13:40-13:50 庭園療法

13:50-14:00 馬介在療法

14:00-14:10 運動療法

14:10-14:20 非薬物療法による支援の可能性

医歯薬学総合研究科 教授 佐藤 克也

環境科学部 教授 五島 聖子

多文化社会学部 教授 赛汉卓娜

医歯薬学総合研究科 助教 丸田 道雄

University of Pittsburgh,

Professor KARL HERRUP

<Part 2>

14:30-14:45 長崎県の取り組み

14:45-15:00 長崎市の取り組み

長崎県若年性認知症サポートセンター

若年性認知症支援コーディネーター 藤島 涼子

長崎市医師会 認知症担当理事 中谷 晃

15:00-16:00 「老いた親とよい関係を築くために」

オンライン講演

講師 岸見一郎 先生

嫌
われる
勇氣

著書「嫌われる勇氣」が全世界で大きな反響を呼び、
現在までに世界40か国以上で翻訳されています。

お申込み・お問い合わせ

参加登録

会場アクセス

e-mail : nukikin@ml.nagasaki-u.ac.jp

お申込み：右記の二次元コードから登録

会場：長崎大学スタジアムシティキャンパス

主催：長崎大学

